

ホームページおよび院内での公示資料

外来診療あるいは入院診療を受けられる患者さんへ

「食道癌手術と心機能についての研究」への協力をお願い

食道癌では、食道を摘出して胃を吊り上げる手術を行います。手術後の吊り上げた胃と心臓の位置関係は手術の方法によって異なります。中には、胃が心臓に接して心臓を圧迫することもあり得ます。今回の研究では、手術後に胃と心臓の位置関係が変わり心臓を圧迫することで心電図が変化するかどうか調べます。心電図の他に心臓の機能や動き、不整脈の出現の有無についても術式との関係を調べます。研究の結果は外科医に報告し、今後術式選定の際参考にいたします。

この研究のためには、前向き研究（研究目的を決定した後、患者さんの経過を追わせていただく研究）が重要ですが、その基盤として後ろ向き研究（カルテから今までの臨床データを解析して、治療成績や患者さんの自然経過を調査させていただく研究）も非常に重要です。

今回の研究では、検査部において東大病院胃・食道外科を受診され、食道癌摘出術を受けた患者さんの以前のデータを解析いたします。対象となるデータは、診療録（問診や診察所見）、手術の記録（術式、胃と心臓の位置関係）、生理検査（心電図、心エコー）等、日常診療において記録されているデータです。

この研究は過去の診療記録を用いて行われますので、該当する方の現在・未来の診療内容には全く影響を与えませんし、不利益を受けることもありません。解析にあたっては、個人情報匿名化させていただき、その保護には十分配慮いたします。当然ながら、学会や論文などによる結果発表に際しては、個人の特定が可能な情報はすべて削除されます。

この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、以下にご連絡頂きたいと思っております。なお、本研究は、当院の倫理委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益をこうむることはありませんので、ご安心下さい。

年 月

【連絡先】研究責任者：小室貴子

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学医学部附属病院 検査部

Tel: 03-3815-5411（内線34169）

Fax: 03-5800-9018